



Peace

Team Shiroyama

Peace 飛び交う、日本一楽しい学校をつくろう！

HP <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

令和 7 年 12 月 1 日

学校だより 第 7 号

校長 宮田 幸治

子供たちの成長と「学校の進化」を実感！

皆様、大変ご無沙汰しておりました。学校だより 10 月号を発行して以来、本号まで学校だよりをお届けできずにおりましたこと、まずは心よりお詫び申し上げます。言い訳をさせていただきますと、この間、長崎市校長会及び県校長会等の役職に伴う研究発表大会への参加が重なり、福岡、北海道、愛媛へと出張が続いておりました。また、長崎に戻ってからも対外的な会議への参加に追われ、なかなか学校に腰を落ち着けることができませんでした。ようやく学校で子供たちの様子をゆっくりと見たり、先生方から日々の出来事を聞いたりする時間が戻ってまいりました。そこで目にしたのは、子供たちのアイデアが学校生活の随所に生き生きと反映され、先生方がそれを温かく支えている姿でした。

「Peace 飛び交う日本一楽しい学校づくり」が、着実に、そして力強く動き出していることを肌で感じています。しばらくお伝えできなかった 2 ヶ月分の学校の様子と、進化し続ける城山小の「今」をお届けします。

【心が育ち、技が光った！ 2 学期の行事ダイジェスト】

■ 互いを励まし合った長崎市小学校体育大会

県立総合体育館をメイン会場に開催された長崎市小学校体育大会。今年度は種目の見直しが行われた最初の大会に 6 年生が出場しました。技能の良し悪しよりも、私の心に強く残ったのは子供たちの「姿」です。男女が一緒になって種目に取り組み、作戦を話し合い、アドバイスを送り合い、そして励ましの声を掛け合う姿がそこにありました。勝敗を超えた心の成長が感じられる、大変印象深い一日となりました。NHK で全国に紹介されるそうです。



■ 称賛の嵐！長崎市小学校音楽会

長崎ブリックホールの大舞台に 4 年生が立ちました。これまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、美しい音色と歌声をホールいっぱいに響かせることができました。その素晴らしい発表には、周りにいらしゃった他校の校長先生方からも「素晴らしいですね」「感動しました」とたくさんのお褒めの言葉をいただきました。子供たちの自信につながる大きな経験となりました。



■ 特別支援学級：笑顔あふれる 3 校交流会

淵中学校区の 3 小学校の特別支援学級の交流会が開催され、えがお学級・きらり学級の子供たちが参加しました。長崎市科学館を会場に、学校の垣根を超えたグループ編成で活動しました。科学工作に挑戦したり、プラネタリウムで星空を見上げたり、展示物を見学・体験したりと、盛りだくさんの内容を通して交流を深め、楽しい一日を過ごしました。



【地域とつながり、未来を考える ～各種学習活動～】

■ 体験を通して心で感じる「人権学習」

各学年ごとに、体験型ワークショップを通じた人権学習を行いました。長崎市人権同和研究会や長崎県人権同和対策課の先生方を講師にお迎えし、発達段階に応じたプログラムを実施しました。「楽しく活動すること」を通して、人権という大切なテーマを心で感じる学習となりました。



■ 地域の魅力を再発見「居留地見学事前学習」

4年生の12月の居留地見学に向け、NPO法人長崎コンプラドール理事長の桐野耕一様を講師にお招きしました。桐野様は、長崎居留地まつりやウォークラリーなど、大浦地区を盛り上げるイベントの旗振り役として活躍されています。私たち大人も初めて聞くような興味深いお話の数々に、子供たちの目は輝きを増していました。地域の歴史と魅力に触れる貴重な時間となりました。



■ 地域の方のお力をお借りした「まちたんけん」

2年生は生活科の「まちたんけん」の学習で地域のお店を中心にまち探検をしました。お話を聞いたり質問をしたりして取材を行い、地域のことを学びました。昨年度、「うちもほうもんしてほしいなあ。」とリクエストを受けていた〇〇商店も今年度はお訪ねをしました。1度目の良かった点や反省点を振り返って再度挑戦できるように活動を2回行いました。充実した学習となりました。



■ 幼保小連携交流会「しろやまランド」

1年生は生活科の「あきをさがそう」の学習の発展で、「しろやまランド」に地域の幼稚園や保育園の年長さんを招待しました。学習を通して、1年生なりに内容の計画を立てたり、発表・遊び紹介等の準備や練習に取り組んだりしてこの日を迎えました。普段は校内で一番年下でペアの6年生に甘える様子が見られる1年生ですが、目を輝かせていました。こっそりインタビューをしたら「疲れたあ。」と言いつつ胸を張る姿が印象に残っています。



■ 残念ながら延期となりました「平和ウォーク」

5年生は総合的な学習で平和学習に取り組んでおり、平和さるくの案内人の方の案内を受けながらの平和ウォークを計画していました。いよいよ来週に…というタイミングで「インフルエンザの猛威、城山小襲来！」。5年生は罹患者が急増し、平和ウォークは延期して別日に行くこととしました。子供たちが楽しみにしていた学習だっただけに残念ではありましたが中止ではないので、次の実施日に向けて仕切り直します。



小体に出場する6年生を応援するために、応援団を結成し、全校児童のリーダーとして活躍する5年生の姿

【先生・子供たちのアイデアが学校を変える!】～「やらされる」から「やりたい」へ～

校内に目を向けると、高学年の委員会活動などを中心に、子供たちの柔軟な発想が活かされた取組が増えてきたことがわかりました。今後、「日本一楽しい学校」を自分たちで作って行くことにつながってほしいです。

■ 玄関がアスレチックに？「プレイパーク」、つつい跳んじゃう！「ケンパーサークル」

「体力を高めたいけれど、どうすれば楽しくできる？」そんな課題意識から、玄関に「プレイパーク」が登場しました。本校の課題である「握力」を遊びながら高められるよう、ハンドグリップを使ったゲームや、豆を箸で掴んで移動させるコーナーなどが設けられ、子供たちが思わず体を動かしたくなる仕掛けがいっぱいです。

また、体育館脇には、地面にカラフルなサークルが置かれています。運動場に出るときや登下校時、目に入るとつつい「ケン・パー」と跳びたくなる。そんな自然な運動の場が生まれています。

■ にじいろポストの設置

職員室前の廊下には、素敵なポストが設置されました。その名も「にじいろポスト」。学校をより良く、より楽しくするためのアイデアを全校から募集しています。ここからまた新しい「楽しい」が生まれる予感がします。

■ 良い行いを「見える化」！「ピースフルポイント」

みんなの良い行いや頑張りを認めてポイントにする「ピースフルポイント」の試行も行われました。まずは3・4年生から始め、全校へと広げました。元気の良い挨拶が響いたり、気づいた子がさっとうきとちりとりを手に掃除を始めたり。お試しの短い期間で、なんと6万点ものポイントが集まりました！このポイントでどんなご褒美が待っているのか、子供たちもワクワクしています。

【12月は…】

■ 学校保健委員会主催 講演会

11月末に行った歯科校医さんによる2年生のブラッシング指導に引き続き、12月は学校保健委員会主催の子育て講演会を開催します。講師には、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の岩永竜一郎教授をお迎えします。

■ 近日公開！5・6年生による「ビッグイベント」

実は…。現在、9月から高学年の子供たちが城山小の代表として準備を進めている「ビッグイベント」が控えています。これまで学んできた「平和への思い」を発信することとなると思います。週1回の練習に加え、自主練習にも熱が入っています。諸事情により詳細はまだ秘密です。公開のお許しが出るまで、どうぞ楽しみにお待ちください！

平和な世の中づくりに向ける学校づくりへ！

子供たちの思いや考えを支え、先生方と子供たちが共に楽しい学校づくりに取り組む今の城山小学校の姿は、子供たち自身が体感し、「なるほど」「そうか」と納得し、「よし、次はこんなことをやってみよう」と意欲を高めるサイクルを生み出しています。特に6年生のリーダーとしての言動、5年生がその6年生を目指す姿は、自分のことだけでなく、みんなのことを考えた言動につながっているのです。私は、こうした学校内での小さな平和や思いやりの積み重ねが、ひいては「平和な世の中づくり」につながっていくと信じています。

3学期は学年のまとめの時期です。すべての子供が、「城山小は、Peace 飛び交う日本一楽しい学校。明日も学校へ来たい」そう思うことができる学校にしていきたい。これが校長としての願いです。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き学校の教育活動へのご理解とご協力、そして子供たちへの温かいお言葉掛けをお願いします。

